

県民だより

運動企画！



虫生の森 (むしゅうのもり)

【川西市清和台東7緑地】 [虫生の森ホームページ](#)



アクセス:「川西能勢口」駅より
阪急バスで清和台南バス停下車
東へ徒歩約5分

守っている人たち

虫生川周辺の自然を守る会

川西市清和台は虫生川に沿って里道や里山がありましたが開発で残された場所にはゴミが散乱、不法投棄が後を絶たない場所になっていました。

そこで川西市に許可をいただき2011年7月から「虫生川周辺の自然を守る会」を結成、保全活動を始めました。

ゴミの回収、ササ刈り、つる性植物、倒木、枯木、常緑樹の伐採等を始めると貴重な植物や生き物の存在がわかり、特にシロバナウンゼンツツジが急斜面に沢山群生しているのがわかりました。

植生の調査を経て、それらを保護するための作業道づくりを始めました。そして住民の憩いの場にしたいと日々頑張ってきました。

現在、「まち山」として「虫生の森」と名付け、地域の小中学校の環境体験学習やトライやる・ウィークを受入れています。シロバナウンゼンツツジはお花の見頃に公開しています。



活動地は急斜面が多く、作業道には安全確保のため手摺を設置しています。川沿いの斜面への作業道づくりも始めています。

一方でイノシシに荒らされたり、台風や大雨の被害も続き、その修復も大きな課題となっています。

虫生の森は植生が非常に豊かです。4種類のツツジや兵庫県の絶滅危惧種などが自生。川にはゲンジボタルが生息しています。環境体験学習やトライやる・ウィーク受け入れ継続、新しい道づくり、整備作業や植生管理の効率化を図り、季節ごとの植物観察会などで地域住民のくつろぎ憩える広場にしたいと考えています。



北摂里山は日本人のこころ

ひと、さと、ずっと